

1. 欧州往航 (東アジア・東南アジア→欧州)<sup>1</sup>

(1) 輸送量

2017年3月のコンテナ貨物輸送量は、前年比8.4%増の135.1万TEUで2か月ぶりのプラスとなった(表1-1及び別紙(図-1)参照)。1-3月累計では5.2%増の381.1万TEUで過去最高。

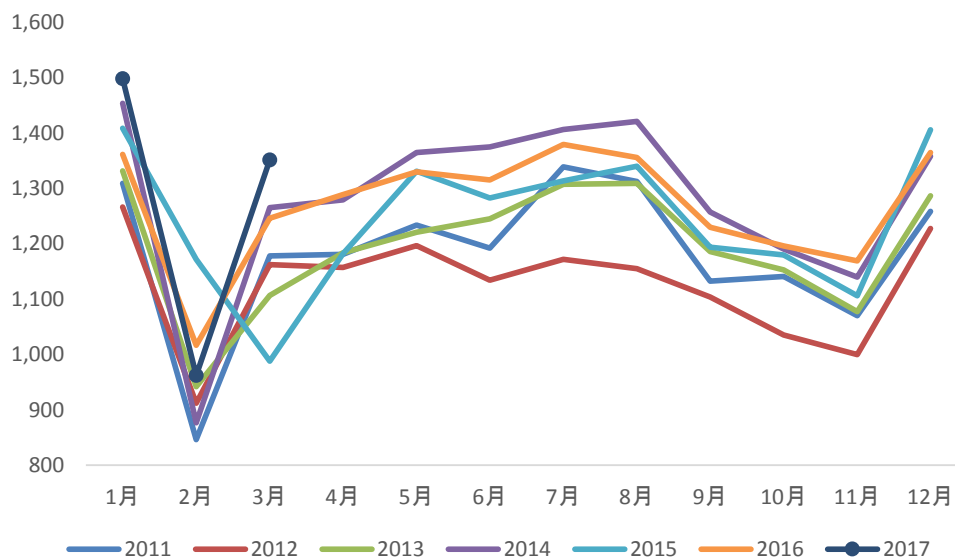
表1-1 往航輸送量推移

単位:千TEU

	往航							
	2016年				2017年			
	単月	前年比 (%)	累計	前年比 (%)	単月	前年比 (%)	累計	前年比 (%)
1月	1,361	▲ 3.4	1,361	▲ 1.4	1,498	10.0	1,498	10.0
2月	1,017	33.3	2,378	▲ 6.4	962	▲ 5.4	2,460	3.4
3月	1,246	▲ 22.1	3,624	1.2	1,351	8.4	3,811	5.2
4月	1,289	▲ 7.9	4,913	2.7				
5月	1,330	▲ 2.7	6,242	1.8				
6月	1,315	▲ 7.1	7,557	1.7				
7月	1,379	▲ 6.9	8,937	2.0				
8月	1,355	▲ 6.2	10,292	1.8				
9月	1,230	▲ 5.8	11,522	1.8				
10月	1,196	▲ 1.8	12,718	1.6				
11月	1,169	▲ 3.9	13,886	1.8				
12月	1,365	2.5	15,251	1.2				
計	15,251	▲ 3.7						

出所:CTS社

図 1-1 年別荷動き量



出所:CTS社

<sup>1</sup> この資料で用いる輸送量などの数値は Container Trades Statistics 社が発表したデータ(速報値)を使用している。

(2) 地域別輸送量

中国地域は前年比 9.8%増となる 93.5 万 TEU、北アジアは 8.3%増となる 20.0 万 TEU、東南アジアは 3.1%増となる 21.7 万 TEU となっている。

表1-2 地域別荷動き量(積地側)

単位:千TEU

	中国	前年比 (%)	北アジア	前年比 (%)	東南アジア	前年比 (%)
1月	1,116	12.2	174	2.2	208	5.6
2月	616	▲ 11.2	162	4.8	183	9.0
3月	935	9.8	200	8.3	217	3.1
4月						
5月						
6月						
7月						
8月						
9月						
10月						
11月						
12月						
		構成比		構成比		構成比
2013年計	10,654	74.3	1,825	12.7	1,868	13.0
2014年計	11,460	74.5	1,919	12.5	2,006	13.0
2015年計	10,807	72.5	1,959	13.1	2,135	14.3
2016年計	10,957	73.3	2,024	12.7	2,270	14.0

出所:CTS社

0

※1. 地域分類は以下のとおり。

中国:中国本土、香港、モンゴル

北アジア:日本、韓国、台湾、極東ロシア

東南アジア:ブルネイ、インドネシア、カンボジア、ラオス、マレーシア、

ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム

※2. 上記数値には、“その他のアジア”を含まない。

※3. 2016年以前の数値には、モンゴル、極東ロシアを含まない。

西欧・北欧州は前年比 9.7%増の 86.2 万 TEU、地中海東部・黒海沿岸は 4.2%増の 24.9 万 TEU、地中海西部・北アフリカは 8.5%増の 24.1 万 TEU となっている。

表1-3 地域別荷動き量(揚げ地側)

単位:千TEU

表1-4 EUおよびユーロ圏向け荷動き量 単位:千TEU

	西欧・北欧	前年比 (%)	地中海東部 黒海	前年比 (%)	地中海西部 北アフリカ	前年比 (%)
1月	980	10.7	245	7.7	273	9.8
2月	615	▲ 3.8	174	▲ 11.6	173	▲ 4.4
3月	862	9.7	249	4.2	241	8.5
4月						
5月						
6月						
7月						
8月						
9月						
10月						
11月						
12月						
2013年計	9,361		2,556		2,430	
2014年計	10,119	8.1	2,648	3.6	2,618	7.7
2015年計	9,692	▲ 4.2	2,646	▲ 0.1	2,564	▲ 2.1
2016年計	9,751	0.6	2,776	4.9	2,723	6.2

出所:CTS社

EU ※	前年比 (%)	ユーロ圏※	前年比 (%)
1,196	10.7	839	9.6
751	▲ 4.4	533	▲ 4.9
1,042	8.2	719	6.4
11,110		8,106	
11,834	6.5	8,408	3.7
11,650	▲ 1.6	8,181	▲ 2.8
11,922	2.3	8,336	1.9

※EU28か国およびユーロ圏19か国のうち、ルクセンブルクを除いた国について集計している

## 2. 欧州復航（欧州→東アジア・東南アジア）

### (1) 輸送量

2017年3月の輸送量は、前年比10.5%増の68.4万TEUで3か月連続のプラスとなった（表2-1及び別紙(図-2)参照）。1-3月累計では13.1%増の194.9万TEUで過去最高。

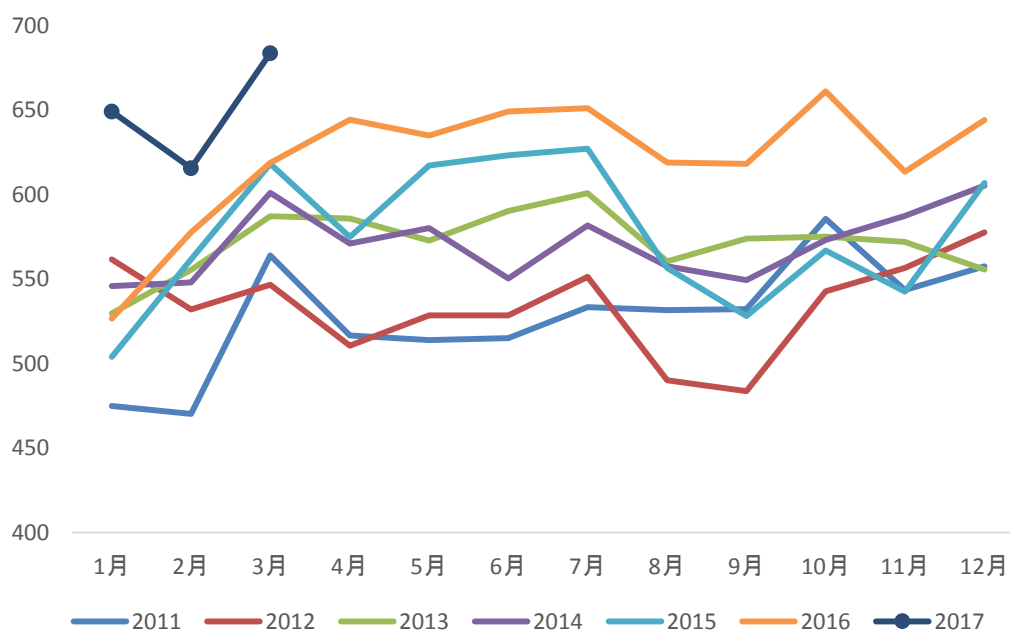
表2-1 復航輸送量

単位:TEU

	復航				復航			
	2016年		2017年		2016年		2017年	
	単月	前年比 (%)	累計	前年比 (%)	単月	前年比 (%)	累計	前年比 (%)
1月	526,724	▲ 1.4	526,724	4.5	649,341	23.3	649,341	23.3
2月	577,859	▲ 12.4	1,104,583	3.6	615,856	6.6	1,265,197	14.5
3月	618,975	21.1	1,723,558	2.3	683,914	10.5	1,949,111	13.1
4月	644,473	7.3	2,368,031	4.8				
5月	635,271	▲ 1.4	3,003,302	4.4				
6月	649,464	1.2	3,652,766	4.4				
7月	651,311	3.8	4,304,077	4.3				
8月	619,228	0.1	4,923,305	5.1				
9月	618,485	1.6	5,541,790	6.3				
10月	661,274	0.5	6,203,064	7.3				
11月	613,687	3.9	6,816,751	7.8				
12月	644,253	▲ 4.8	7,461,004	7.7				
計	7,461,004	1.2						

出所:CTS社

図2-1 年別荷動き量



出所:CTS社

(2) 地域別輸送量

西欧・北欧積みは9.5%増の47.7万TEU、地中海東部・黒海積みは12.4%増の10.0万TEU、地中海西部・北アフリカ積みは13.2%増の10.7万TEUなどとなっている。

表2-2 地域別荷動き量(積み地側)

単位:TEU

	西欧・北欧		地中海東部 黒海		地中海西部 北アフリカ	
	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)
1月	457,784	24.3	93,016	14.9	98,541	27.4
2月	419,606	1.8	88,870	16.4	107,380	20.4
3月	477,223	9.5	99,733	12.4	106,958	13.2
4月						
5月						
6月						
7月						
8月						
9月						
10月						
11月						
12月						
		構成比		構成比		構成比
2013年計	4,729,882	68.9	1,092,661	15.9	1,038,600	15.1
2014年計	4,767,804	69.6	1,031,629	15.1	1,053,716	15.4
2015年計	4,795,270	69.2	1,000,559	14.4	1,133,484	16.4
2016年計	5,175,939	74.0	1,152,810	16.5	1,132,255	16.2

出所:CTS社

表2-3 EUおよびユーロ圏向け荷動き量

単位:TEU

EU ※	前年比 (%)	ユーロ圏※	前年比 (%)
528,644	9.6	413,247	9.9
575,746	16.5	455,456	17.7
			構成比
5,753,890	83.9	4,500,039	65.6
5,785,514	84.4	4,566,839	66.6
5,948,052	85.8	4,686,449	67.6
5,952,061	85.1	4,675,161	66.9

※EU28か国およびユーロ圏19か国のうち、ルクセンブルクを除いた国について集計している

中国地域は前年比20.1%増となる40.7万TEU、北アジアは21.6%増となる14.0万TEU、東南アジアは14.3%増となる13.6万TEUとなっている。

表2-4 方面別荷動き量(揚地側)

単位:千TEU

	中国	前年比 (%)	北アジア	前年比 (%)	東南アジア	前年比 (%)
2月	365	▲ 99.9	126	▲ 99.9	125	▲ 99.9
3月	407	▲ 99.9	140	▲ 99.9	136	▲ 99.9
4月						
5月						
6月						
7月						
8月						
9月						
10月						
11月						
12月						
		構成比		構成比		構成比
2013年計	3,835	55.9	1,548	22.6	1,470	21.4
2014年計	3,928	57.3	1,487	21.7	1,431	20.9
2015年計	3,916	56.5	1,545	22.3	1,465	21.1
2016年計	4,250	58.8	1,594	20.5	1,617	20.6

出所:CTS社

※1. 地域分類は以下のとおり。

中国:中国本土、香港、モンゴル

北アジア:日本、韓国、台湾、極東ロシア

東南アジア:ブルネイ、インドネシア、カンボジア、ラオス、マレーシア、

ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム

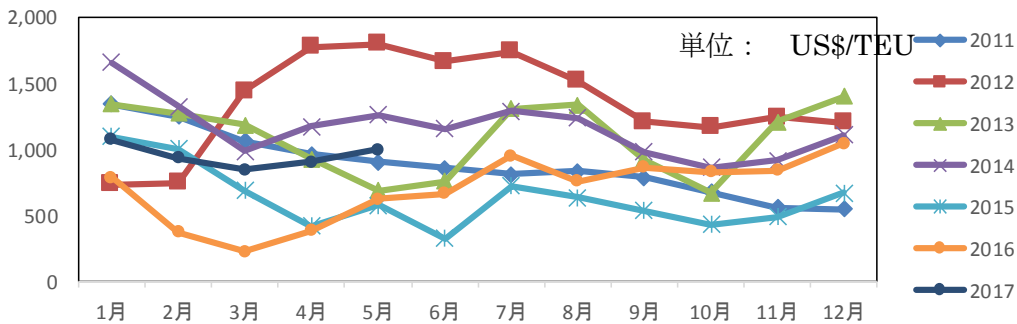
※2. 上記数値には、“その他のアジア”を含まない。

※3. 2016年以前の数値には、モンゴル、極東ロシアを含まない。

### 3. 欧州航路運賃

#### (1) 往航：

上海航運交易所発表の上海-欧州間のスポット運賃（発着地の THC を含まない）によると、2017年4月の運賃は901US\$/TEUで、3か月ぶりの上昇となっている。



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年平均
2015	1,098	999	683	414	576	321	721	633	530	428	483	668	629
2016	784	372	223	380	622	660	950	755	864	825	836	1,040	693
2017	1,074	929	841	901									

図表 3-1：欧州往航（上海→欧州）の月別運賃推移

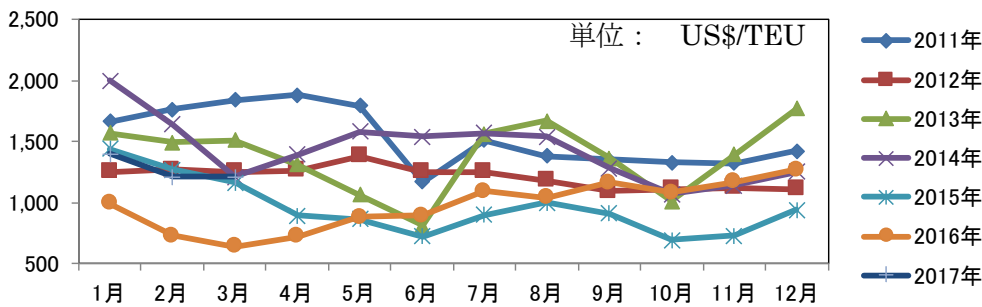
出所：上海航運交易所

※2017年5月の数値は、直近5/5までの平均運賃を示す。

※地中海向けは含まれない（以下のグラフ同じ）

※THC：Terminal Handling Charge

Drewry 発表の欧州往航の運賃（塩田→フェリックストウ間、発着地の THC を含む）によると、2017年3月は1,140US\$/TEUで、2か月連続の減少となっている（図表 3-2 参照）。



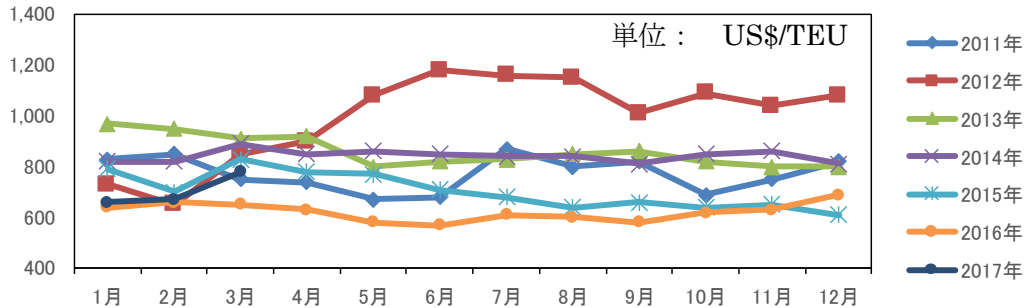
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年平均
2015	20ft	1,440	1,270	1,160	890	860	720	900	1,000	910	690	730	940	959
	40ft	2,500	2,200	1,900	1,360	1,360	1,060	1,290	1,450	1,360	1,010	1,040	1,410	1,495
2016	20ft	990	730	640	720	880	890	1,090	1,040	1,160	1,080	1,170	1,270	972
	40ft	1,560	980	800	970	1,370	1,380	1,760	1,680	1,910	1,760	1,950	2,130	1,521
2017	20ft	1,400	1,210	1,140										
	40ft	2,380	2,050	1,900										

図表 3-2 欧州航路往航運賃（塩田→フェリックストウ）

出所：Drewry “Container Freight Rate Insight”

(2) 復航

Drewry 発表の欧州復航運賃（フェリックストウ→塩田間、発着地の THC を含む）によると、2017年3月は780US\$/TEUで、5か月連続の上昇となっている。（図表3-3参照）。



		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年平均
2015	20ft	790	700	830	780	770	710	680	640	660	640	650	610	705
	40ft	1,040	930	1,080	1,020	1,000	930	930	870	890	840	870	790	933
2016	20ft	640	660	650	630	580	570	610	600	580	620	630	690	622
	40ft	840	850	850	800	750	750	780	800	790	820	850	900	815
2017	20ft	660	670	780										
	40ft	900	910	1,000										

図表3-3 欧州航路復航運賃（フェリックストウ→塩田）

出所：Drewry “Container Freight Rate Insight”

参考表：日本・欧州間のコンテナ貨物輸送量(2014-17年)

単位：TEU

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年計
2014	往航	49,218	47,194	54,354	48,091	42,324	44,851	46,266	41,718	42,579	43,454	37,703	45,875	543,627
	復航	66,595	69,039	74,991	60,002	58,374	55,631	56,734	53,701	54,140	54,618	49,588	56,842	710,255
2015	往航	42,360	43,626	46,920	44,700	42,654	45,611	45,509	43,924	42,748	44,410	38,887	49,825	531,174
	復航	51,597	53,615	61,660	59,125	57,854	59,080	62,660	54,316	55,054	59,547	52,059	64,126	690,693
2016	往航	40,035	44,303	47,600	48,569	40,327	42,879	45,492	39,919	39,742	40,381	36,303	46,131	511,681
	復航	51,697	57,118	59,703	62,756	59,391	62,191	61,811	56,721	61,859	62,478	54,820	63,507	714,052
2017	往航	35,280	41,165	47,777										124,222
	復航	55,908	54,895	57,694										168,497
前年比														
2017	往航	▲ 11.9	▲ 7.1	0.4										▲ 75.7
	復航	8.1	▲ 3.9	▲ 3.4										▲ 76.4

出所：CTS 社

#### 4. EUROSTAT を用いた 2017 年 2 月海上輸送品目統計 (EU28 か国ー中国間)

##### (1) 輸入：中国発欧州向け (EU 側通関ベース)

2017年2月EU28か国：中国からの輸入実績（海上輸送品目のみ、EU側通関ベース 注3）

NO.注2	HS コード	品目名	2017年2月						2017年1-2月累計					
			輸入量(1000t)			輸入額(100万€)			輸入量(1000t)			輸入額(100万€)		
				前年比	シェア		前年比	シェア		前年比		前年比		
1	84	機械類	514	▲ 2.8	13.0%	3,079	▲ 8.0	17.2%	978	▲ 1.6	6,346	▲ 5.6		
2	94	家具、寝具など	337	▲ 10.1	8.5%	1,343	▲ 7.4	7.5%	687	▲ 5.7	2,744	▲ 3.7		
3	85	電気機器、AV機器など	300	▲ 8.1	7.6%	3,141	▲ 8.6	17.6%	625	▲ 7.0	6,924	▲ 0.9		
4	73	鉄鋼製品	290	▲ 10.9	7.3%	621	▲ 7.2	3.5%	623	▲ 2.9	1,327	▲ 0.5		
5	50	繊維類及びその製品	275	▲ 6.6	7.0%	2,201	▲ 11.5	12.3%	569	▲ 4.1	4,717	▲ 8.1		
6	39	プラスチック及びその製品	193	▲ 7.0	4.9%	641	▲ 3.3	3.6%	406	▲ 2.5	1,336	▲ 0.7		
7	44	木材	132	▲ 20.1	3.3%	205	▲ 9.5	1.1%	398	30.2	425	▲ 3.4		
8	68	石材、セメント製品など	204	▲ 11.4	5.2%	103	▲ 5.7	0.6%	374	▲ 15.7	200	▲ 2.9		
9	29	有機化学品	128	▲ 10.7	3.2%	551	3.3	3.1%	281	▲ 1.7	1,147	4.2		
10	78	卑金属及びその製品	121	▲ 6.3	3.1%	560	▲ 0.6	3.1%	246	▲ 3.1	1,144	1.1		
11	95	玩具、遊戯用具、スポーツ用品	132	7.0	3.3%	871	5.9	4.9%	242	4.5	1,584	▲ 4.0		
12	64	履物、帽子、傘、つえ、調製羽毛など	121	▲ 11.2	3.1%	938	▲ 8.9	5.3%	233	▲ 8.3	1,840	▲ 6.9		
13	87	自動車部品など	113	▲ 4.1	2.9%	494	2.8	2.8%	232	▲ 4.7	1,005	7.9		
14	70	ガラス及びその製品	98	4.4	2.5%	160	▲ 0.0	0.9%	203	1.2	337	2.5		
15	69	陶磁製品	105	6.0	2.6%	128	1.4	0.7%	201	2.1	257	▲ 1.1		
16	6	野菜、穀物、果実、採油用種子、茶など	87	0.7	2.2%	187	2.1	1.0%	195	1.9	396	5.0		
17	40	ゴム及びその製品	93	▲ 0.2	2.4%	256	▲ 1.4	1.4%	193	1.1	529	▲ 1.1		
18	25	塩、硫黄、土石類、石灰及びセメントなど	70	▲ 35.3	1.8%	22	▲ 26.8	0.1%	173	▲ 20.3	53	▲ 14.2		
19	16	調製食料品、飲料、アルコール、食酢など	70	▲ 14.0	1.8%	115	▲ 2.9	0.6%	158	▲ 6.9	306	12.1		
20	28	無機化学品及び貴金属、希土類金属	75	▲ 7.8	1.9%	92	16.2	0.5%	154	▲ 3.9	183	12.0		
上位20品目合計			3,457	▲ 7.7	87.4%	15,705	▲ 6.4	88.0%	7,171	▲ 3.0	32,801	▲ 3.0		
TOTAL			3,954	▲ 14.1	100.0%	17,854	▲ 5.9	100.0%	8,153	▲ 6.6	37,282	▲ 2.6		

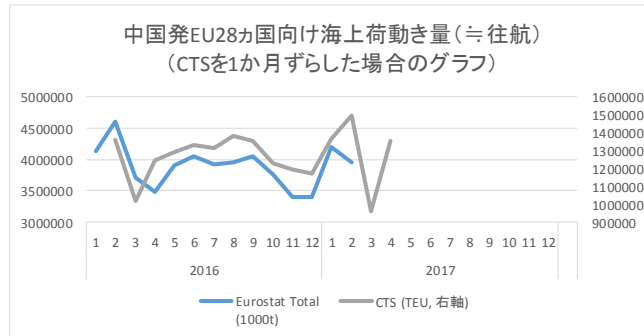
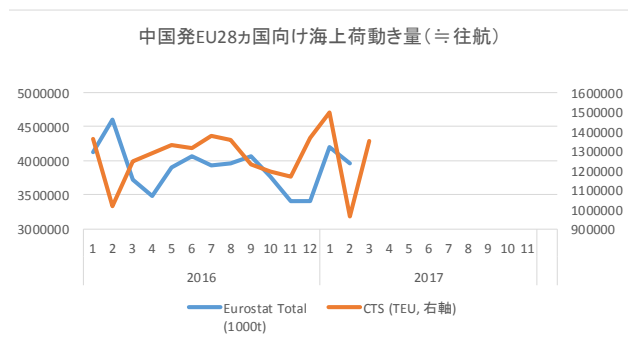
出所：EUROSTATをもとに(公財)日本海事センター作成

注1 HSコード27「原油および石油製品」、HSコード72「鉄鋼」、およびHSコード8702~8705「完成車」は上記海上輸送品目から除外している。

注2 重量ベース(累計)の順位に基づく。

注3 EUROSTAT集計に基づく通関ベースのデータのため、船の発着を基準とするCTSのデータとはタイムラグが生じる(以下グラフ参照)

(参考)EUROSTAT/CTS対比



(2) 輸出：欧州発中国向け（EU側通関ベース）

2017年2月EU28か国：中国への輸出実績（海上輸送品目のみ、EU側通関ベース※注3）

NO.注2	HSコード※	品目名	2017年2月						2017年1-2月累計			
			輸出量(1000t)			輸出額(100万€)			輸出量(1000t)		輸出額(100万€)	
				前年比	シェア		前年比	シェア		前年比		前年比
1	47	木材パルプ、古紙、板紙など	1,066	2.9	34.2%	307	21.3	4.6%	2,217	13.6	641	36.6
2	44	木材	475	18.9	15.2%	139	42.1	2.1%	897	28.6	269	45.1
3	39	プラスチック及びその製品	265	12.2	8.5%	380	7.4	5.7%	568	30.5	829	21.5
4	1	肉及び食用のくず肉、酪農品、魚介類など	190	▲ 8.4	6.1%	304	3.9	4.6%	422	3.1	672	14.2
5	25	塩、硫黄、土石類、石灰及びセメントなど	166	16.3	5.3%	34	26.5	0.5%	340	22.1	69	35.9
6	26	鉱石、スラグ及び灰	99	36.5	3.2%	84	111.7	1.3%	269	45.0	232	128.3
7	16	調製食料品、飲料、アルコール、食酢など	120	10.8	3.8%	328	17.1	4.9%	226	18.2	626	19.5
8	29	有機化学品	75	26.4	2.4%	151	14.7	2.3%	192	85.0	336	39.8
9	74	銅及びその製品	94	39.6	3.0%	278	70.9	4.2%	187	23.3	577	37.1
10	84	機械類	86	▲ 3.7	2.8%	1,612	6.5	24.2%	167	▲ 0.1	3,050	5.3
11	87	自動車部品など	58	▲ 11.2	1.9%	717	▲ 6.8	10.8%	117	▲ 3.8	1,451	▲ 0.1
12	31	肥料	34	▲ 2.3	1.1%	13	▲ 25.7	0.2%	67	▲ 18.9	27	▲ 24.4
13	41	皮革及び毛皮並びにこれらの製品など	30	▲ 1.8	1.0%	51	▲ 9.2	0.8%	66	8.7	115	3.2
14	50	繊維類及びその製品	31	▲ 7.1	1.0%	112	▲ 9.2	1.7%	66	▲ 0.2	239	0.5
15	40	ゴム及びその製品	29	16.8	0.9%	119	18.8	1.8%	65	33.3	246	27.6
16	38	各種の化学工業生産品	30	0.5	0.9%	110	▲ 6.8	1.7%	63	16.6	256	17.0
17	73	鉄鋼製品	30	▲ 4.4	1.0%	158	▲ 9.3	2.4%	59	▲ 5.3	305	▲ 1.6
18	6	野菜、穀物、果実、採油用種子、茶など	28	12.4	0.9%	35	22.5	0.5%	56	▲ 48.1	75	5.5
19	34	石けん、有機界面活性剤、調製潤滑剤、ろう等	27	10.7	0.9%	71	4.4	1.1%	56	22.3	151	17.2
20	76	アルミニウム及びその製品	28	▲ 13.0	0.9%	58	▲ 0.9	0.9%	53	▲ 12.2	123	13.5
上位20品目合計			2,961	7.6	94.9%	5,061	8.5	76.1%	6,156	16.5	10,289	14.0
TOTAL			3,122	7.3	100.0%	6,650	7.0	100.0%	6,495	15.7	13,511	12.6

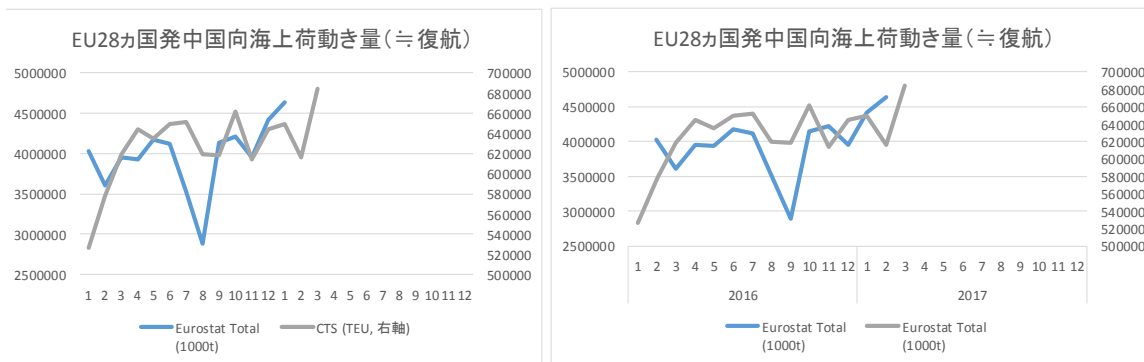
出所：EUROSTATをもとに（公財）日本海事センター作成

注1 HSコード27「原油および石油製品」、HSコード72「鉄鋼」、およびHSコード8705～8705「完成車」は上記海上輸送品目から除外している。

注2 重量ベースに基づく順位となっている。

注3 EUROSTAT集計に基づく通関ベースのデータのため、船の発着を基準とするCTSのデータとはタイムラグが生じている（以下グラフ参照）

(参考)EUROSTAT/CTS対比





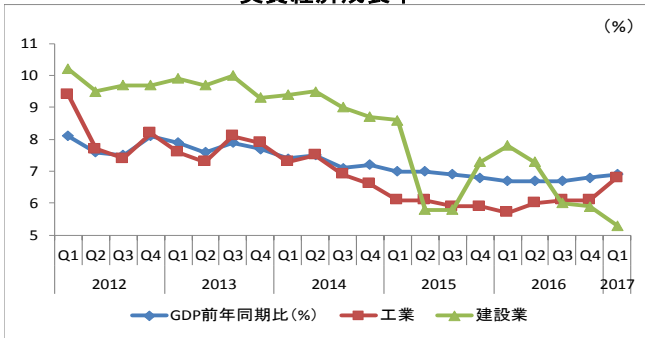
(参考) 荷動きに関連する欧州および中国の主要経済指標

2016年5月作成 中国経済: やや回復か

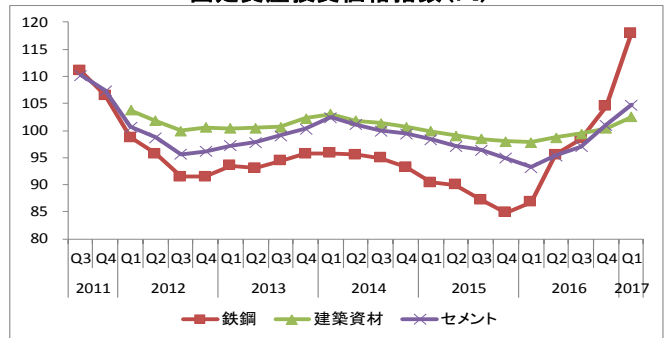
- ◆GDPは緩やかながら上昇基調。2017年第1四半期のGDPは6.9%（速報値）。工業生産は2016年第1四半期を底に4四半期連続で増加。
- ◆2017年の住宅建設済及び建設着工床面積は、2016年を上回るペースでスタート。
- ◆2014年夏以降減少していたPMI（製造業および非製造業購買担当者景気指数）は、2016年以降上昇基調。
- ◆2016年の価格指数は、非農産物、農産物ともに上昇基調。特に工業製品の伸びは高い。

データ出所：中国国家统计局

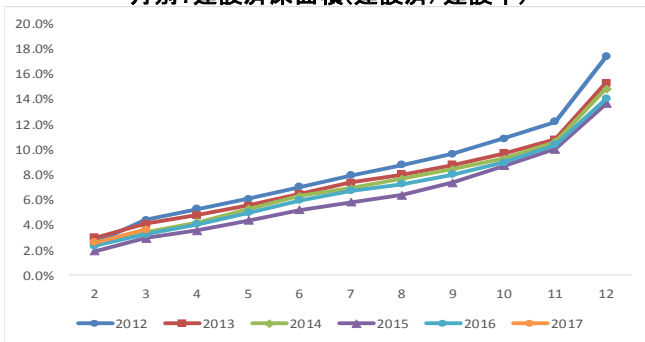
実質経済成長率



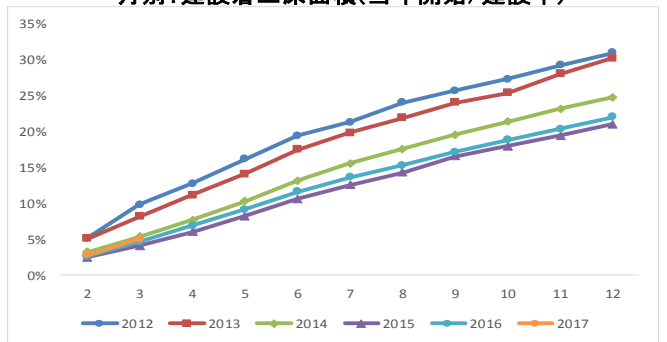
固定資産投資価格指数 (PI)



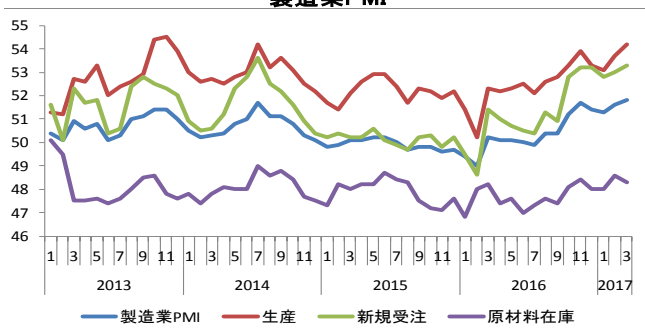
月別：建設済床面積(建設済/建設中)



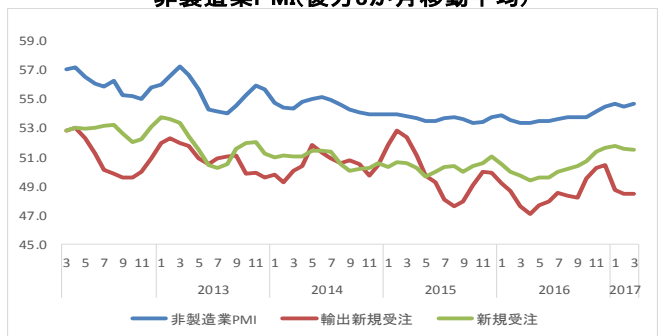
月別：建設着工床面積(当年開始/建設中)



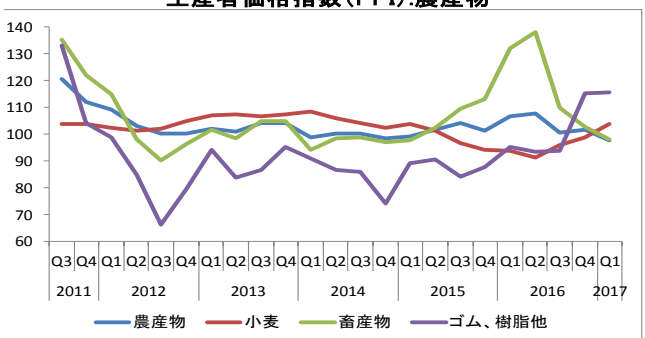
製造業PMI



非製造業PMI(後方3か月移動平均)



生産者価格指数 (PPI): 農産物



## 2017年5月作成 欧州経済:緩やかな成長

- ◆EU28カ国およびユーロ圏18か国のGDPは緩やかな成長を維持。消費者物価指数も2016年3月を底に堅調に回復。
- ◆失業率は欧州全体は低下傾向が続く。
- ◆2016年以降、欧州の製造業生産指数は回復基調を維持。
- ◆原油価格は2016年以降上昇傾向にあり。
- ◆英国では、2016年6月の国民投票によるEU脱退可決を受けポンド急落。

出所:EUROSTAT

